

平成27年度 農畜産物の残留農薬検査(平成28年3月31日現在)

平成15年の食品衛生法改正により、平成18年5月末からポジティブリスト制度が施行されました。
 そこで奈良県では、平成16年度より、県内で生産される農産物を中心に残留する農薬及び動物用医薬品についての検査を実施しています。
 検査を実施した結果(平成28年3月31日現在)については、以下のとおりです。

平成27年4月から平成28年3月末までに、国産品213検体、輸入品17検体について、残留農薬検査を実施しましたが、すべて基準値以下で、食品衛生法違反はありませんでした。

なお、残留農薬検査項目数は、農産物が116項目、輸入食品が46～116項目、肉・卵類(動物用医薬品)が6項目です。

分類		合計	内訳		不適件数
			国産品	輸入品	
核果果実	梅	5	5	0	0
ベリー類果実	いちご	15	15	0	0
	ブルーベリー	1	1	0	0
かんきつ類果実	みかん、オレンジ、レモン	3	1	2	0
その他の果実	柿	20	20	0	0
	いちじく、ぶどう、メロン等	5	5	0	0
あぶらな科野菜	大和まな	3	3	0	0
	キャベツ、だいこん、こまつな、みずな、はくさい、チンゲンサイ、ブロッコリー等	49	49	0	0
うり科野菜	きゅうり、かぼちゃ、うり等	12	12	0	0
きく科野菜	レタス、ごぼう等	3	3	0	0
せり科野菜	にんじん	3	3	0	0
なす科野菜	なす、トマト、ピーマン等	29	29	0	0
ゆり科野菜	結崎ネブカ	1	1	0	0
	ねぎ、たまねぎ、アスパラガス等	14	14	0	0
その他の野菜	とうもろこし、ほうれんそう、そらまめ、しょうが、おくら、モロヘイヤ等	26	26	0	0
いも類	じゃがいも、さつまいも、さといも等	19	19	0	0
輸入食品	冷凍食品	15	0	15	0
肉類、卵類	食鳥肉、卵	7	7	0	0
合計		230	213	17	0